

International Theatre Company London's 34th Japan Tour

Othello

By **William Shakespeare**

Directed and Edited by **Paul Stebbings**

Original score composed by **Thomas Johnson**

一枚のハンカチから滲み出る嫉妬が
陰謀の渦と化す

平成22年度 大阪樟蔭女子大学公開講演会
インターナショナル・シアター・カンパニー・ロンドン公演

英語で楽しむシェイクスピア

『オセロー』(日本語字幕スーパー付き)

2010年6月2日(水)

午後2時45分開演(午後2時15分開場)
(午後6時終演予定)

《5月22日(土)に『オセロー』の特別講座があります。詳細は裏面にて》

主催:大阪樟蔭女子大学

会場:本学会館

(近鉄奈良線河内小阪駅下車)

参加費:無料

お申込み:ハガキ、FAXにて①氏名(ふりがな)、②住所
③電話番号、④6月2日『オセロー』希望の旨、
ご記入の上、下記へお申込み下さい。
本学ホームページ
<http://www.osaka-shoin.ac.jp/univ>
からもお申込みいただけます。
FAXの場合は、裏面の申込用紙をご利用
ください。

お問合せ
及び
お申込み先

〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26
大阪樟蔭女子大学
国際英語学科事務センター
TEL:06-6723-8316 FAX:06-6723-8348



大阪樟蔭女子大学

後援:ブリティッシュカウンシル
協力:株式会社 アシュリーアソシエツ

【申込締切】
5月26日(水)必着
定員になり次第、
締め切らせていただきます。

平成22年度 大阪樟蔭女子大学公開講演会
 インターナショナル・シアター・カンパニー・ロンドン公演

英語で楽しむシェイクスピア『オセロー』

～一枚のハンカチから滲み出る嫉妬が
 陰謀の渦と化す～

あらすじ:

デズデモナーはその類まれな美貌と優しい心根故にヴェニスでは数多の男たちから思慕されている。その中でもっとも熱を入れているのがロダリーゴだ。

彼は知己のイーゴーに金に糸目をつけないと告げ、何とかしてこの美女とのとりもちを懇願。然しデズデモナーは、“ムーア”と呼ばれる黒人のオセロー将軍と既に親に秘密で結婚している。イーゴーはオセローに激しい恨みと嫉妬を抱いている。戦の実践で活躍した経験は無視され、オセローは経験の浅いキャシオーを副官にし、自分は旗手だからだ。更に、イーゴーはオセローと自分の妻との関係も疑っていた。復讐に意を固めたイーゴーはデズデモナーとキャシオーが深い仲にある様に吹き込み、オセローを激しい嫉妬にとりつかせてやることを決心する。

然しキプロス島での敵艦全滅を祝う夜、キャシオーは酒に酔い騒ぎを起したので副官の地位をオセローから罷免される。デズデモナーがキャシオーを副官に戻す様に熱心に夫に懇願しているのを利用し、イーゴーはそれとなくオセローにキャシオーとデズデモナーが蜜通しているかの様に示唆する。オセローは半信半疑でいたが巧妙で執拗なイーゴーの手口に陥り、“証拠”を要求する。オセローは妻への最初の贈り物のハンカチをキャシオーが使っているのをみた時に妻の裏切りを確信。ある晩オセローは砦にある寝室へと堂々と向かう……。

Cast:



Eugene Washington
as Othello



Holly Hinton
as Desdemona



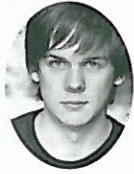
David Chittenden
as Iago



Richard Ede
as Cassio



Natalia Campbell
as Emilia



Joel Sams
as Roderigo



Richard Clodfelter
as Brabantio



鳥井清名誉教授による

“ココが見どころ!”

「オセロー」は異国人の中年男性と若い白人令嬢の結婚を巡る愛の物語。父を捨て夫を選んだ娘の選択は報われるのか? デズデモナーの献身的愛の行動、疑いを知らぬオセローの分別、「嫉妬」を強調するイーゴーの話術、真実を語る侍女の言葉がその解決のキーワードとなる。

特別講座:『オセロー』を10倍楽しく見るために

—鳥井清名誉教授による見どころ解説—

5月22日(土) 14:00~15:30

小阪キャンパス(無料)

(別途お申し込み下さい 5月20日〆切)

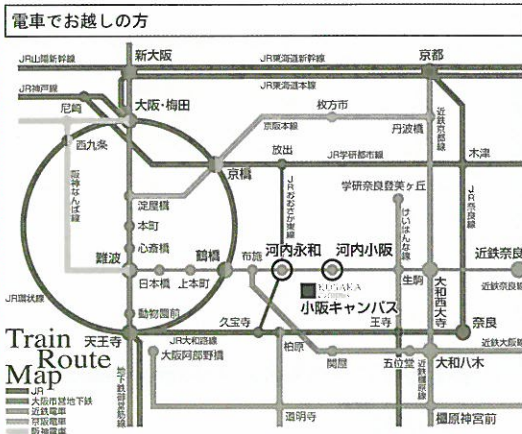
~International Theatre Company London について~

1980年にポール・ステッピングズによって旗揚げされた。1992年から毎年春と秋に来日して今回が34回目の日本公演になる。創立以来国際的な場で活躍。英国ベースのどの劇団よりも数多くの海外公演をこなしていて、世界各地で最優秀賞、芸術賞などを獲得している。『ハムレット』、『マクベス』などのシェイクスピアの作品をはじめ、『ピゲマリオン』(“マイ・フェア・レディ”) (バーナード・ショー)、『ジキル博士とハイド氏』(スティーブソン)、『オリバー・ツイスト』(チャールズ・ディケンズ)と、英国の代表的作家の作品を、音楽を豊富に取り入れた斬新な身体表現により、ビジュアルで親しみやすい演劇に仕上げている。この6年は本学の主催によりシェイクスピアの『リア王』、『じゃじゃ馬馴らし』、『夏の夜の夢』、『ハムレット』、『ロミオとジュリエット』を東大阪で公演し、大好評を得た。

小阪
キャンパス
へのアクセス

■ 近鉄奈良線
「河内小阪駅」下車
西へ徒歩4分(300m)

■ JRおおさか東線
「JR河内永和駅」下車
東へ徒歩5分(400m)



平成22年度国際英語学科公開講演会
『オセロー』申込書

住所	〒	—
ふりがな		
氏名		
電話番号	—	—
希望講座	①5月22日(土)14:00~15:30 ②6月2日(水)14:45~18:00 『オセロー』の見どころ解説 『オセロー』公演 (あてはまるものに○印を付けて下さい)	